

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構の 施設整備に係る予算執行問題について

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構において、施設整備の費用が予算を大幅に超過しているとの報告があったことから、本年2月16日、私は、担当大臣として、内閣府独立行政法人評価委員会分科会に対し、原因や今後の対応についての見解を取りまとめるよう要請しました。

同分科会においては、必要な検証を経て、本日、機構の管理体制の不備等に関する指摘や、建設的にしかし抜本的に組織構造を変えるべしとの改革の方向性等を内容とする提言を取りまとめていただきました。

これを受けまして、私は、機構において今般の指摘を厳粛に受け止め、責任の所在を明確に示すとともに、提言に沿った改革を着実に実施するよう指示したところです。

平成24年度の開学を目指す沖縄科学技術大学院大学は、沖縄振興策の柱の一つとなる重要なプロジェクトです。内閣府としても、機構が適切な管理運営体制を構築するよう、厳格なフォローアップを行いたいと考えています。

平成22年3月2日

内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）
前原 誠司